

安全安心へ積極的に

子どもも御浜支部が発足式

防犯パトロールボランティア「子ども見守り隊」の御浜支部が30日に発足。同日、紀宝署で発足式があり、地元住民ら有志隊員が子どもたちを事故や犯罪から守ろうと、決意を新たにしました。

同隊は熊野市の徳本勇さんが発起人となり「地域のおじさんたちの力で子どもたちを守りたいと、有志隊員を募り平成24年に熊野市で発足。各隊員によるパトロール活動など日常生活の中で防犯

的な声掛けを行い、地域の子とも達が安全に安心して暮らせるまちづくりへの意識高揚を図っている。

御浜支部の発足式には徳本隊長や隊員をはじめ来賓の赤崎直之御浜町総務課長、同町教委の上野喜一郎課長、町内各小、中学校長、紀宝署、熊野署生活安全課長、塩津正嗣チャイルドガーデンらが出席した。

はじめに徳本隊長が「虐待やいじめなどで何が起きても不思議でない世の中。地元が安全安心の町となるよう、時間の許す限り日常生活の中で協力しあって活動を」と挨拶。

榎本幹支部長が「熊野本部を手本として、地元からの要望を聞き入

れながら積極的に取り組みをすすめていきたい」と決意を述べ、片岡正成紀宝署長が「子ども達が被害者となる犯罪、事故、災害を未然に防ぐ活動にご尽力を」と激励の言葉。赤崎課長も古川町長のメッセージを代読した。

この後、紀宝署から車両に掲示するマグネットシールやベスト、腕章が交付され、隊員らは地域の宝である子どもたちの安全、安心へ決意を新たにしていた。御浜支部の隊員は次の皆さん。



【発足式に出席した熊野本部と御浜支部の皆さん】

▼支部長 榎本幹
副支部長 尾崎雄二
端地孝穂
▼事務局 崎久保孝臣
▼隊員 下川之雅、山本章彦、札立善

土、徳本政敬、芝安博、檜作信也、間下哲也、逢野仁士、尾崎正臣、樋川英紀、湊賢一郎。



【挨拶する徳本隊長】

【決意を述べる榎本支部長】

元からの要望を聞き入